

今回の公募写真の提供者：

まち@ (謹賀新年の文字は生活介護施設さつき苑の利用者共同作品)

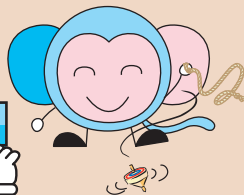
コメント：

大宮公園小動物園にて撮影しました。
今年の干支です。どうぞよろしく。

社協情報を詳しく知りたい方は

和光市社協

検索



この広報誌は皆さんからの会員会費と赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

おもな内容

- P 2…和光市社会福祉協議会会長挨拶、埼玉県社会福祉大会受賞者のご紹介
- P 3…社協法人化35周年記念和光市社会福祉大会ご報告
- P 4…わしゃもんず (ボランティアセンターだより)
- P 5…小地域福祉活動特集
- P 6…地区社協について、みなさんからの温かい善意、義援金
- P 7…キャッチャーズサロン報告と次回のお知らせ、わしゃったー
- P 8…赤い羽根共同募金 (街頭募金) の報告とお礼、表紙写真・さしえ募集、編集委員のコラム



あけまして おめでとうございます

社会福祉法人和光市社会福祉協議会 会長 木田 亮

平成28年の年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は和光市社会福祉協議会法人設立35周年を迎え、多くの皆様にご出席いただき「和光市社会福祉大会」が盛会に開催できましたことに深く感謝いたしております。また、この大会において社協に永年にわたりご功績、ご尽力賜りました皆様に心から感謝し、お礼申し上げます。

本年は1月から国会が開会し、国策の課題もありますが、身近な問題としてマイナンバーの導入、消費税の問題等社会情勢は予断を許さない状況であると思われまます。福祉施策においても、高齢者介護、子育て支援、生活困窮者支援、障がい者支援等国・地方公共団体が取り組む課題は山積しているものと見られます。

このような状況は、社会福祉、地域福祉を推進するにあたり大きな影響があるものと考えられますが、地域福祉を推進する社会福祉協議会としては、一步も引くことなく積極的な事業の展開に努めてまいりたいと考えております。

具体的な取り組みとして、市と一体となった、

和光市地域福祉計画と社協地域福祉活動計画の課題解決と事業の実現を目指し、住みよいまちづくりを着実に進めたいと考えております。

平成28年度の具体的な取り組みは、理事会・評議員会において協議し、決定してまいります。福祉活動計画に掲げた事業のテーマとして、「地区社協」の設立、市からの指定管理事業の充実、生活困窮者支援や社会貢献事業の推進、障がい者福祉事業の充実、ボランティア活動の推進、高齢者福祉、児童福祉事業への取り組み、災害復興事業等幅広いテーマの実現のため、社協一丸となって努めてまいりたいと存じます。

和光市社会福祉協議会は、多くの市民、企業、各種団体の皆様に支えられており、会費・募金・寄付金・物品寄付等の支援や事業・被災地へのボランティア活動等、物心両面で支えて頂いております。本年におきましても、力強い御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様におかれまして、健康で笑顔あふれる、素晴らしい年でありますことを心からご祈念申し上げご挨拶いたします。

平成27年度「埼玉県社会福祉大会」受賞者のご紹介（敬省略）

平成27年11月20日さいたま市文化センターにて、「みんなで紡ぐ地域の絆と支え合い」をスローガンに埼玉県社会福祉大会が開催されました。

大会では、埼玉県の社会福祉の発展に功績のあった方々への表彰が行われ、彩の国さいたま福祉憲章の理念に基づいて、つながりを生かし、地域社会の中で誰もが孤立することなく、豊かな生活を送ることのできる共生社会の実現に取り組むことが宣言されました。

【埼玉県知事表彰】

《民生委員・児童委員》

○吉井 順子

【埼玉県社会福祉大会会長表彰】

《民生委員・児童委員》

○庄子 ミエ

【埼玉県共同募金会会長表彰】

《優秀地区・団体》

○白三中部自治会

○三栄会自治会



社協法人化
35周年記念

和光市社会福祉大会

11月19日(木)

「誰もがともに支え合い、自分らしく生きいきと幸せを実感できる地域づくり」をテーマに第1部では日頃の地域福祉活動への感謝の意をこめて、功労者・協力者への表彰が行われました。第2部では、十文字学園女子大学教授の佐藤陽氏の講演、第3部では地区社協における地域課題の解決をテーマに職員による寸劇「ひとりじゃないって嬉しいね」を実施いたしました。

社会福祉大会受賞者のご紹介(敬称略・順不同)

1 社会福祉協議会役員等

社会福祉協議会の理事・監事・評議員及び各委員会の委員として永年にわたり在任し、その功績が顕著であり、他の模範と認められた方が表彰されました。

【表彰状】 富澤甚五郎、山田智好、藤田志津子、村山喜三江、富澤光子、三宅恭子、川崎みち子

【感謝状】 本多好太郎、斎藤和康、加山茂夫、本橋良吾、柴吉紘、原田政雄、川勝明治、菅野隆、栗原次男、富澤美代、萩原三枝子

2 社会福祉事業協力者

社会福祉の向上のため積極的に協力し、その功績が顕著であり、他の模範と認められた個人又は団体の方が表彰されました。

【表彰状】 七区自治会、東輝自治会、新鈴会自治会、清和会自治会、東漆台自治会、松原会自治会、西漆台自治会

【感謝状】 白三中部自治会、親栄会自治会、白一東自治会、白三八雲台自治会、越戸自治会、山彦町会自治会、三栄会自治会

【表彰状】 和光市ボランティア連絡会

【感謝状】 和光市生きいきクラブ連合会、和光市民生委員児童委員協議会、和光市婦人会

3 ボランティア

ボランティアとして和光市ボランティアセンターに登録し、率先して活動を行い、その功績が顕著であり、他の模範と認められた個人又は団体の方が表彰されました。

【表彰状】 朗読の会あめんぼ

【感謝状】 いづみ会、中央会食会クラブ、ゆめあい会食クラブ、スルーネットピンポン、傾聴ボランティアクラブ、ヴォーカル和光

【感謝状】 上山のり子、田村彰之助、佐藤佳子、大谷恒子、柳下信子

4 社会福祉協助者

社会福祉事業に理解と熱意を有し、社会福祉協議会に対して金品等の寄贈あるいは協力をを行い、その功績が顕著であり、他の模範と認められた個人又は団体の方が表彰されました。

【表彰状】 天台宗埼玉教区第一部寺院一同

【感謝状】 和光ライオンズクラブ、和光3・11を忘れない実行委員会、樹林ワンパク実行委員会、和光市民まつり実行委員会、株式会社原田製作所



第1部 表彰



第2部 記念講演



第3部 職員による寸劇



和光市ボランティアセンター本所（南1-23-1）
 受付時間 月～土 9:00～16:00（日・祝祭日を除く）
 ☎048-452-7606 FAX048-465-8308
 E-mail: volucen@wako-shakyo.or.jp

和光市ボランティアセンター新倉支所
 （たまりば）（新倉1-16-21）
 10:00～16:00（土・日・祝祭日を除く）
 ☎・FAX 048-461-1776

除雪ボランティアバスパック参加者募集

- ◆日時／1月23日(土)～1月24日(日) 1泊2日
- ◆内容／雪かきなど
- ◆場所／新潟県十日町市 ◆定員：15名
- ◆対象／18歳以上の健康な人。社協会員会費（1口500円）にご協力いただける人。
- ◆費用／①13,000円（税込）
②ボランティア活動保険 基本タイプ加入代
- ◆申込／1月15日(金)（必着）
官製はがき、FAX又はEメールで。
住所、氏名、年齢、性別、職業、携帯番号、雪かきでのボランティア活動経験の有無（有の場合ボランティア内容）を記入。



誰でも学べる手話公開講座

- ①「ろう者と手話学習者」
◆日時／1月13日(水) 10:00～12:00
◆講師／（一社）埼玉県聴覚障害者協会
情報・コミュニケーション委員会
委員長 岡野敏昭氏
- ②「手話通訳の仕事とは」
◆日時／2月24日(水) 10:00～12:00
◆講師／手話通訳士 中曽根 麻紀氏
◆場所／総合福祉会館 3階 会議室2
◆対象／関心のある方ならどなたでも
◆その他／手話通訳、要約筆記、保育付き



- ◆費用／無料
- ◆申込／講座前日まで

ボランティアカフェ～茶菓子付～

- ①「卓球バレーを体験しよう!」
日時／1月30日(土) 13:00～15:00
内容／誰でもできる簡単卓球
 - ②「目が見えない、耳が聞こえないって?」
日時／2月2日(火) 13:30～15:00
内容／指字体験
 - ③「点字で名刺を作ろう!」
日時／2月13日(土) 13:00～15:00
内容／点字体験
- 場所／総合福祉会館3階 ボランティアセンター
費用／無料
申込／当日会場まで



ボランティアのつどい

日時／2月9日(火) 14:00～16:00
 内容／知って得する防災ゲーム
 場所／総合福祉会館 3階 ボランティア交流室
 講師／和光市危機管理室
 申込／2月8日(月)まで

対象／関心のある方ならどなたでも
 主催／和光市ボランティア連絡会

誰でも参加できるスポーツ大会「大きな輪で春を呼ぼう!」

日時／3月5日(土) 10:00～15:00
 内容／スポーツ、ゲーム
 場所／総合体育館 メインアリーナ
 申込／2月25日(木)まで
 ※ボランティアも募集中。

費用／無料



立体貼り絵を楽しもう! 折り紙を楽しもう!

- ◆日時／1月30日(土) 13:30～15:00 ◆日時／3月19日(土) 11:00～12:00
- ◆講師／石渡まさ子氏(立体貼り絵) ◆講師／谷 道子氏(折り紙)
- ◆場所／総合福祉会館 3階 ボランティアセンター
- ◆内容／季節に合わせたもの ◆費用／無料 ◆申込／当日会場まで



東日本大震災事業

～3・11を忘れないために自分ができること～

シリーズ1 被災地写真展「双葉町のぼら園」

- ◆日時／3月8日(火)～3月13日(日) 9:00～17:00
- ◆場所／サンアゼリア 展示ホール

- ◆費用／無料 ※映画上映、ミニコンサート予定。
- ◆問合せ／和光3・11を忘れない実行委員会 齊藤 T E L 090-5793-3800 duke-s@kd6.so-net.ne.jp



シリーズ2 「和光3・11つながりカフェ」

- ◆日時／3月11日(金) 13:00～16:30(12:30開場)

- ◆内容／
【第一部】「10年前の新潟県中越沖地震から学ぶこと」
震災語り部 尾身 浩氏
【第二部】「届け! 歌の力! ふるさとを思う。」
うたごえ喫茶 ともしびがやってくる!
※東北物産品販売、啓発ブースあり。

- (ハワイエはチケットなしでも入場可)
- ◆場所／サンアゼリア小ホール
- ◆定員／先着200名 ◆費用／無料
- ◆共催／和光市危機管理室
- ◆申込／1月7日(木)より
ボランティアセンターでチケット配布。



シリーズ3 「和光3・11を忘れない」コンサート

- ◆場所／サンアゼリア大ホール 定員／1,200名

第一弾 チェロコンサート

- ◆日時／3月12日(土) 13:30開演予定
- ◆内容／2015年5月仙台での「1,000人のチェロ」の感動を再び!
- ◆費用／800円(募金含)

第二弾 合唱団共演&オーケストラ大コンサート

- ◆日時／3月13日(日) 13:00開演予定
- ◆内容／慶応志木高校ワグネル、sole等(90分)
大合唱団、大オーケストラでの
モーツァルト「レクイエム」等(120分)
- ◆費用／1,500円(募金含)
- ◆問合せ／和光3・11を忘れない実行委員会
- ◆申込／1月7日(木)よりボランティアセンター、サンアゼリア等



シリーズ9 ボランティア新発見 スルーネットピンポン

○設立年月日／平成18年1月 ○活動拠点／ボランティア交流室
 ○定例会日／毎月第1・3水曜日、第2・4土曜日 13:30 ○年会費／100円

設立時は視覚障がいを持つ方との卓球として発足しましたが、その後どのような状態の方でも楽しめる卓球とわかり、スルーネットピンポンと改称しました。障がいの有無にかかわらず、プレーを楽しみ交流の場として集まっています。各種行事にも参加し、みんなで楽しめる卓球として多くの方々に知っていただき、参加していただけるよう会員みなさんでお待ちしております。



小地域福祉活動特集

住みなれた地域で誰もが安心していきいきと生活ができるよう、住民の参加と協力による小地域を単位とした支えあいの活動です。活動の一部をご紹介します。

A

もみじサロン

もみじサロンは毎月第1土曜日を基本とし、心身ともにいつまでも健康で暮らせるように、歌を通し楽しい企画のもと集まっております。



個々の体が楽器であります。この尊い楽器を使い歌声を通し訪問交流会も行います。会費300円で、お食事会やギターの生演奏もございます。さらに年4回「パースディカフェ」を企画して贈り物と季節にちなんだ歌を歌っております。月1回このように贅沢な時間を過ごしてみませんか。老若男女、未経験の方も大歓迎です。一同心よりお待ちしております。

B

西高島平スカイハイツ自治会

今年は居住者の皆様にどのような親睦会を提供していくかを話し合い、初めて野外（マンション公園）での活動を取り入れました。



乳幼児や小学生のお子さんを持つ家庭も増えてきたのでみんなで楽しめる企画を実施しました。

納涼会で遊ぶもの（タコ釣り、かめすくい、ペットボトル輪投げ）の作成を居住者に呼びかけて2日間延べ22人が集まりました。

当日（8月8日）はあまり暑くなく過ごしやすい夕方でした。小さい子から高齢者まで60人ほどが集い盛大に行われました。ベンチに座って語らう人、シャボン玉、輪投げで遊ぶ子供たち、どの方も楽しそうでした。圧巻は打ち上げ花火で男の方が中心になって準備してくれました。最高に盛り上がりました。住民のつながりは大切です。納涼会から住民同士が親しくなってきたような気がしています。

C

西大和田地自治会

自治会の婦人部が中心となって概ね月1回、午後1時から団地集会所でやっています。



高齢者を中心にお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんだりサロン参加者によるハーモニカの伴奏で歌を歌ったりして活動しています。

他にも年2回の食事会、輪投げ大会、演奏会、また朝霞警察の方をお呼びしての勉強会などいろいろな行事もしています。

一人暮らしの高齢者が多く外出の機会を増やしてもらう為に始めましたが、参加する事で居住者相互のコミュニケーションが活発化し日常生活の中でもお互いに声を掛け合う姿が見受けられます。お気軽にお立ち寄りください。

D

南大和希望の会

子どもは国の宝です。その子ども達の健全な成長を願い「青少年を育成する会」で「入進学お祝い会」「すいか割り」「ラジオ体操」「クリスマス会」などの行事が開催されています。



この活動を支援し、活性化を願いつつ「通学声掛隊」「公園見廻り隊」等々で団地の有志が活動しているのが「南大和希望の会」です。通学路へ出て「おはよう」「気を付けてね」と声を掛けて頂けるおじいちゃん。2階から手を振って見送って頂けるおばあちゃん。

写真は「通学声掛隊」として見送り活動をして頂けている有志の活動状況の一部です。活動の輪が広がり大きくなることを願い日々活動しております。



小地域福祉活動について詳細をお知りになりたい方は社協事務局までお問い合わせください。

あったが♡
ふれあい♪

地区社協



和光市と和光市社協では、今年度より第三次地域福祉計画・地域福祉活動計画を推進してまいります。この計画の中で、和光市内のおおむね9つの小学校区（※注1）に「地区社協」を設置していくことを目標としています。

注※1……平成28年4月から下新倉小学校開校により、市内小学校区が9つとなります。

1. 地区社協って何だろう？

◇誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりのために



住み慣れた地域で、いつまでも元気に暮らしたい。みんなの共通の願いです。

誰もが暮らしやすい地域にしていくために、住民が自発的に作る自主的な支え合いの組織を「地区社協」といいます。

◇地区社協で困りごとの解決を

住民が感じる困りごとを解決する方法を、みんなで考えるのが地区社協です。



地区社協のメンバーは、住民全員です！

2. 地区社協でできることは？

地区社協では、みんなが困っていること（地域課題）を解決するため、必要な活動を行うことができます。

生 活支援

ゴミ出しや掃除・買い物などの家事援助、電球を取り替えるなど、ちょっとしたことのお手伝いの仕組みを作ります。

見 守り活動

- ・ふれあいサロン…定期的にお茶会などを開きます
- ・見守り訪問…気になるお宅を訪ねます
- ・配食…定期的に食事を届けます

防 災活動

- ・パトロール…定期的に、または散歩などを兼ねて
- ・防災訓練…避難や救助、炊き出しなどの訓練を行います
- ・支え合いマップ…いざというときに助け合える関係をマップに落とし込み確認します

交 流活動

お祭りなどのイベントやスポーツ大会、カラオケ大会など、多くの人が出会う場を作ります



和光市社協では、地区社協設立に向け、順次説明会や設立準備委員会を開催してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。
問い合わせ 地域福祉課 地域福祉コーディネーター ☎452-7111

皆さんからの温かい善意

社会福祉のために、皆さんからたくさんのご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
(平成27年8月20日～平成27年11月14日 敬称略)

月 日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品
H27. 8. 28	イトーヨーカドー労働組合和光支部	社会福祉のために	32,015
H27. 9. 5	木田 亮	社会福祉のために	100,000
H27. 9. 28	匿名	社会福祉のために	車いす1台
H27. 10. 1	匿名	社会福祉のために	20,000
H27. 10. 16	匿名	社会福祉のために	30,000
H27. 10. 28	匿名	高齢者福祉のために	16,000
H27. 11. 9	匿名	たまりばのために	2,000
H27. 11. 9	匿名	たまりばのために	2,000
H27. 11. 10	赤池シャロン会・赤松加代子	被災者支援のために	10,000
H27. 11. 10	チャレンジドスポーツ大会実行委員会	チャレンジドのために	5,000
H27. 11. 11	匿名	社会福祉のために	2,000
H27. 11. 11	全国大陶器市振興組合代表理事 川尻健児	社会福祉のために	30,000
H27. 11. 14	SKE48・和光市応援団長 松村香織 ファン有志一同	社会福祉のために	スプーン52本



SKE48・和光市応援団長 松村香織
ファン有志一同
和光市民まつりにて

義 援 金

お預かりしました義援金は、中央共同募金会へ送金され「配分委員会」に集約し、被災を受けられた方々及び被災対象地域に配分されます。(平成27年6月2日～

H27. 9. 17	社会福祉法人和光市社会福祉協議会	屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金	2,323
H27. 9. 30	和光市文化を育む会	平成27年度台風第18号による大雨等災害義援金	29,965

平成27年11月30日 敬称略)

ふくしキャッチャーズわこう ってご存知ですか？

ふくしキャッチャーズわこうとは

自分たちの住んでいる地域で安心して生きいきと暮らすため、住民同士が助け合いのできる地域にするための、身近な福祉の推進・協力者です。



安心して暮らす 楽しく暮らす



キャッチャーズサロンのご報告

10月23日(金)10時30分より総合福祉会館にてキャッチャーズサロンを行いました。

「地域の中の認知症」というテーマで、市役所長寿あんしん課、和光ホーム、高齢者福祉センターゆうゆうの皆さんから分かりやすく説明していただきました。



次回のサロンは2月29日(月)10時30分より「子育て支援」をテーマに開催いたします。ご参加お待ちしております。
会場：総合福祉会館「ゆめあい和光」3階 会議室2

当事者向け茶話会のお誘い

～ 普段の思いや悩み、困っていることなどを話してみませんか？ ～

主催

高次脳機能障害当事者
家族の会「ほっと☆さぼーと」

◆日 時 平成28年1月23日(土)14:00～15:30

◆場 所 総合福祉会館3階 会議室1

◆問合せ 「ほっと☆さぼーと」事務局
(和光市生活介護施設ゆめちか)

TEL 452-7100

ゆめちかでは自助グループの活動支援を行ってあ

ります。「ほっと☆さぼーと」は高次脳機能障害の当事者とその家族を支援する自助グループです。

※自助グループとは自分たちで自分のことを助けるという意味で同じ体験や気持ちを持つ者同士だからこそ解り合えるという目的を掲げたグループです。



わしゃったー Washatter 社協職員のつぶやき

勤続20年を超えるが、うち4年近く育児休業をもらった。子どもふたりは大きくなったが、小さな頃は熱を出しては休んだり早退したり。

一緒に働く仲間にはずいぶん迷惑をかけたはずだが、ありがたいことにただの一度も嫌な顔をされたことがない。それどころか、「お大事にね」「早く帰ってあげな」と温かい言葉をかけてもらった。

「仕事は逃げないから。すぐに思いっきり働ける日が来るから。」育児制度が整っていなかった時代に子育てした先輩がそう言ってたくさんのフォローをしてくださったから、勤続20年の今がある。

職員のプライベートには、子育てだけではない。介護や、家族や自分の病気もある。あらゆるライフステージを支え合える和光市社協でありたいと願う。そうであってこそ、誰もが安心して暮らせる福祉の町づくりを担う社協である。

今、育休中の職員が3人いる。ひと回りもふた回りも成長して戻ってくる日を楽しみにしている。

N・K

～赤い羽根共同募金(街頭募金)のご報告～

10月1日～10日の間で和光市駅・イトーヨーカドーにて計6日間、街頭募金活動を実施しました。

募金額 512,019円

皆さんからお預かりした募金は、埼玉県内の民間福祉活動や和光市の地域福祉のために活用されます。

ご協力ありがとうございました。



募集

各号 24,000部
発行予定!

～「表紙写真」・「さしえ(イラスト)」募集～

表紙写真・さしえを応募してみませんか?人物・風景・ペットなどジャンルは問いません。たくさんのご応募お待ちしております。

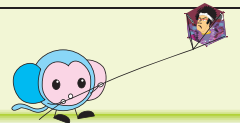
(「社協わこう」は1月、4月、7月、10月、の年4回発行)

- 応募資格：和光市在住、または在学、在勤の方
- 応募先：和光市社会福祉協議会広報担当まで(〒351-0104 和光市南1-23-1)
- 応募方法：下記①～⑥を明記の上、持参、郵送、Eメールのいずれかにてご応募ください。
 - ①お名前(掲載の際は匿名やイニシャル掲載可)
 - ②ご住所
 - ③電話番号
 - ④年齢
 - ⑤他市在住者は勤務先又は学校名
 - ⑥表紙に掲載するコメント(20字程度)
- 応募締切り：毎月しめきりを設けております。発行月に合う様子のもを応募してください。

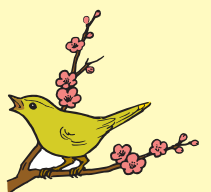


号数	発行月	しめきり日
第103号	4月	平成28年1月20日(水)
第104号	7月	平成28年4月20日(水)
第105号	10月	平成28年7月20日(水)
第106号	1月	平成28年10月20日(木)

- 選考：広報誌編集委員会にて決定します(応募作品は返却いたしません。) ※作品はオリジナル、未発表のものに限ります。



編集委員の



今年は「申」年、社会福祉協議会のマスコットキャラクターの「わしゃもん」(和社モンキー)の年です。今年も和光市社会福祉協議会を宜しくお願ひします。

さて、昨年十月から各家庭に「マイナンバー」の通知カードが届けられ、一月から実施されていくことになりました。税の公正化と福祉手続き等の簡略化を目的にした制度です。しかし、「還付金があります」等の電話をして金銭を騙し取る悪質な詐欺が出現しています。役所等の還付金が電話で来ることは絶対にありませんし、必ず書面で来ます。

また「おれおれ詐欺」も年々手口を変え、増加しています。冷静に考えると、子供や孫が高額の借金をするのに、電話一本でする事はないのですが、相手の話術に騙されるひとが多いのです。怪しい電話の対応に気をつけて、必ず誰かに相談して詐欺にからないようにしたいものです。今年が皆さまに取って最良な年でありますように……。

和光市自治会連合会 野口章